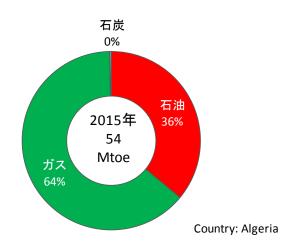
5-2 アルジェリア

1. サマリー

1. エネルギー事情

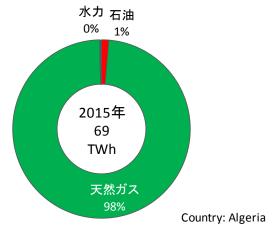
- (1) 一次エネルギー供給量 (2015年): 54 百万 toe (日本の 0.13倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2015年): 1.36 toe (日本の 0.40倍)
- (3) エネルギー自給率 (2015年): 264%
- (4) エネルギー起源 CO₂排出量 (2015年):130.4 百万 CO₂換算 ton (日本の 11.4%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂排出量 (2015年): 3.30CO₂換算 ton (日本の 36.7%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2016年末): 原油 21.1年、天然ガス 49.3年

一次エネルギー供給構成(2015年)



(出所) World Energy Balances 2017, IEA

発電電力量構成(2015年)



(出所) World Energy Balances 2017, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- エネルギー政策担当機関はエネルギー鉱業省 (Ministry of Energy and Mining) で、2017年5月に、ムスタファ・グイトーニ (Mustapha Guitouni) が新大臣に任命された。 規制については、Hydrocarbon Regulation Authority (ARH) および ALNAFT が行い、 実際の開発に当たっては国営石油会社 Sonatrach が重要な役割を担う。
- 2002年2月に採択された電力・ガス供給法では、発電市場および小売供給市場の自由化 実施が規定されている。この電力・ガス供給法に基づき、アルジェリア電力・ガス規制 委員会 (CREG) が設置された。

(2) 基本政策

● アルジェリアのエネルギー政策目標は、石油・ガスの生産、輸出、埋蔵量の増大である。 この目標達成のために、従来 Sonatrach が独占してきた石油産業の開放、市場経済の導入、石油産業の活性化が、エネルギー基本政策となっているが、近年は温暖化防止の意識の高まりを受け、再生可能エネルギー投資にも注目し始めている。また、シェールガス等の非在来型石油・ガスの開発にも積極的な動きをみせている。

(3) 最近の動向

- 国際的コントラクター5 社が 2017 年 7 月、アルジェリア南東部の遅延している Ain Tsila ガス・コンデンセート田の開発に関して主要な建設契約の事前資格を得た。開発計画は、2.2Tcf のガス、1.13 億 bbl の LPG、7,000 万 bbl のコンデンセートが対象。計画では、14 年間の均衡生産は 355Mcf/d (360Mcm//年) と 2 万 b/d の石油の生産。
- アルジェリア政府は2017年10月、海外からの探鉱・開発への関心が低く、批判が多かった石油・ガスのライセンシングの体制を当年に変更すると発表した。炭化水素法の改正はエネルギー部門の発展のためには最も重要なこととされる。

3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2016 年度におけるわが国のアルジェリアからの LNG 輸入は 320,398MT で、わが国の LNG 輸入量の 0.4%であった。また、わが国のアルジェリアからの原油の輸入量は 16.1 万 kl で、原油の全輸入量の 0.08%を占めた。
- 日揮は2016年12月、Sonatrachから天然ガス田の生産設備の建設を1200億円で受注した。2020年前半までの完成予定で、Algiersの南約400kmのHassi R'Mel地区で、ガス田の圧力を高めるコンプレッサー(圧縮機)など昇圧設備の設計や機材調達、工事を請け負う。同ガス田は190Mcm/dを生産し、埋蔵量は同国の半分以上にあたる。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Algeria (2015年)

(1) 一次エネルギー供給量		54 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		1.36 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.29 toe/チドル
(4) エネルギー自給率		264 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量		130.4 百万CO₂換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO₂排出量		3.30 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	0 %
	石油	36 %
	天然ガス	64 %
	原子力	0 %
	水力	0 %
	再生可能エネルギー等	0 %
(8) エネルギーの輸入依存度		−164 %
(9) 石油の輸入依存度		−267 %
(10) 輸入原油の中東依存度		- %
(11) 原油の輸出先	第1位	英国
	第2位	フランス
	第3位	米国

(出所) (1)~(4)および(7)~(9): World Energy Balances 2017, IEA

(5) \sim (6) : CO $_2$ Emissions from Fuel Combustion 2017, IEA

(11): Wiley Blackwell, "World Oil Trade 2016"

お問い合わせ:report@tky.ieej.or.jp